



第1回 豊かさ共創フォーラム

令和5年9月22日(金)
15:00-17:00

山梨県

本日の会議のタイムテーブル



15:00	開会挨拶
15:05	前提情報と議論のポイント（事務局説明）
15:15	ディスカッション① スリーアップ循環の成功モデル創出に向けた キャリアアップ・ユニバーシティの運営について ※株式会社ササキ 佐々木社長から事例紹介
16:30	ディスカッション② 3つのワーキンググループ(WG)の活動について
16:45	まとめ
17:00	終了

豊かさ共創会議

- 企業収益と労働環境向上の持続的な循環構築に向け、県内の労使・教育機関・行政等関係者で組成された「豊かさ共創会議」において、**働き手のスキルアップによる生産性向上、企業の収益向上、その結果として賃金の上昇という好循環の実現に向けて議論**を交わし、令和5年3月「**キャリアアップ・ユニバーシティ**」構想を策定。（会議は令和4年度中に4回実施）

- 推進する取り組みの方向は下記。

1 労使の「豊かさ共創」に向けた関係構築の後押し

- ✓ 「スキルアップ→収益アップ→賃金アップ」の認識共有
➔ **スリーアップ施策の起点**

2 働く人のリスキリング支援拠点の整備

- ✓ 企業側、働く側にとってスキルアップしやすい体制整備
- ✓ ➔ **キャリアアップ・ユニバーシティの創設**

3 県民の学びの裾野を広げ「豊かさ共創」社会を実現

- ✓ メディアと連携した**県民運動の展開**
➔ **学びの気運醸成**

プロジェクト推進に向けた会議体の設置



- 構想の実現化に向け、「豊かさ共創スリーアップ推進協議会」と「豊かさ共創フォーラム」の2つを組成。
- 両会議体はお互いの状況を適宜共有し、やまなしキャリアアップ・ユニバーシティへの参画企業・参加者の増進を図り、一層のスリーアップ循環サイクルの実現を目指していくことを共通の目的とする。

豊かさ共創スリーアップ推進協議会

※今秋設立予定

- 働き手がスキルアップすることで企業収益がアップし、賃金がアップするスリーアップの好循環の**県内波及を目的**に組成。

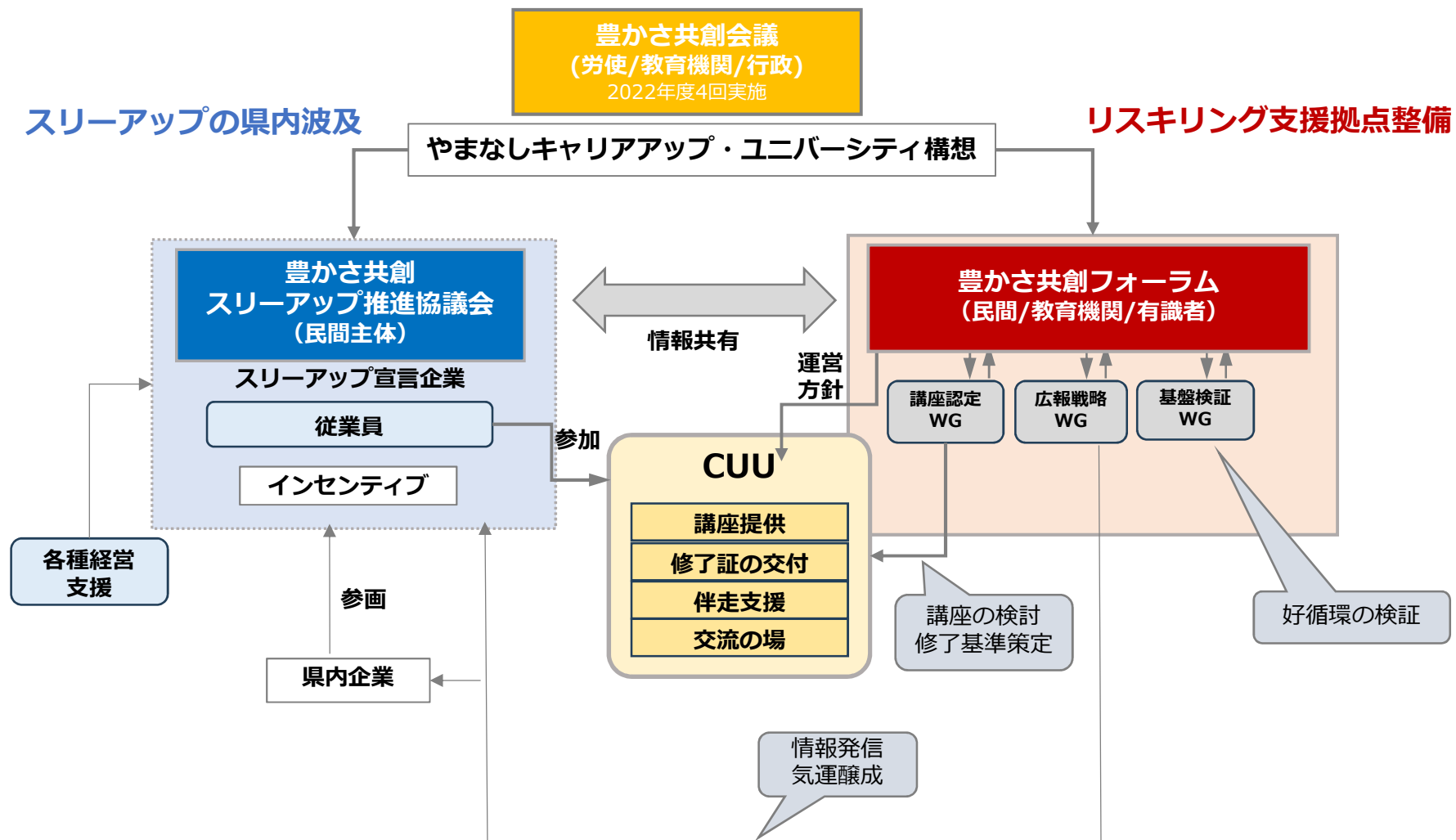
豊かさ共創フォーラム（当該会議体）

- **豊かさ共創フォーラム（コア会議）**
 - ✓ 県内企業、関係団体、および専門的知見を備えた有識者による構成。県内の働き手の**能力開発の方向性とそのための環境づくりを総合的にデザイン**し、構想の実現化を目指す。
 - ✓ 「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ（以下、CUU）」の**運営方針を策定**する。
- **ワーキンググループ（WG）**
 - ✓ 豊かさ共創フォーラムの下位に位置、**フォーラム指示により具体的施策・計画を検討**する。
 - ✓ 領域は「**講座認定**」「**広報戦略**」「**基盤構築検証**」の3つ
 - ★**講座認定WG**（主管：産業労働部 労政人材育成課）
CUUが提供する講座の内容や連携する講座の認定、修了認定基準の策定・講座レベル等に関する検討を行う。
 - ★**広報戦略WG**（主管：知事政策局 政策企画グループ）
CUU立ち上げなど時機に応じた情報を県内外に発信することで本プロジェクトに対する興味を惹起させ機運醸成を図るとともに、行動変容につなげていくための広報戦略を検討する。
 - ★**基盤構築検証WG**（主管：産業労働部 労政人材育成課）
CUUの運営やスリーアップの循環状況など、本プロジェクトの取り組み全体に関する検証・評価を行い、改善方針等を検討する。

スリーアップ推進協議会とフォーラム、CUUの関係性

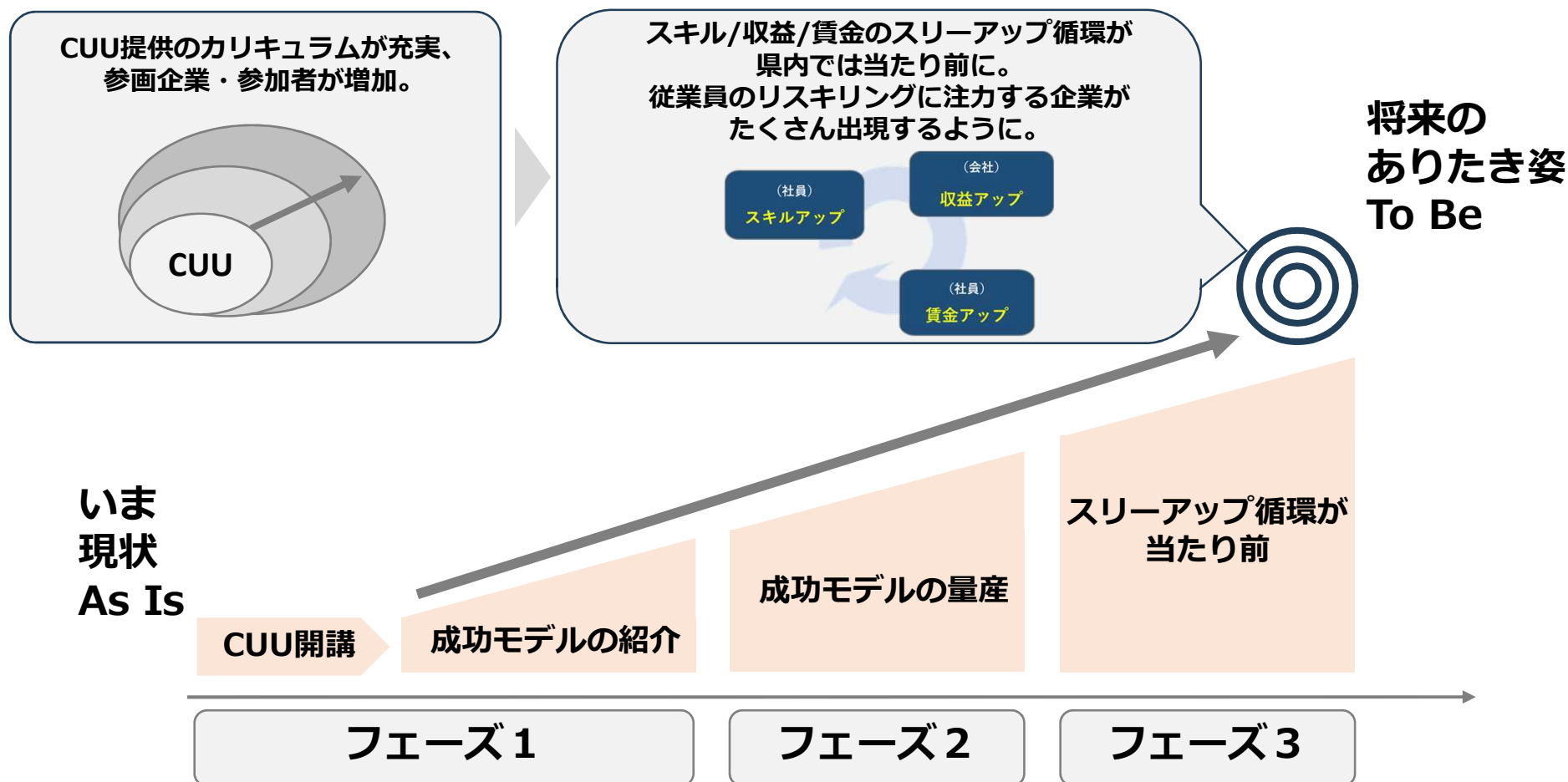


- 推進協議会とフォーラムはお互いの状況を適宜共有。
- フォーラムはCUUの運営方針を策定し、推進協議会はCUU参加企業増進に向けスリーアップ宣言企業の拡大を図る。



本プロジェクトが目指す姿

- 山梨県が目指す豊かさ共創社会の実現に向け、働き手のスキル/企業収益/賃金のスリーアップの活動を推進する本プロジェクトは、**当初はスリーアップ宣言企業の誘発促進とCUUの内容拡充**に取り組む。
- **将来的には、CUUを土台にスリーアップを循環させることが県内企業の「当たり前/常識」の世界となり、**ひいては、「**リスキリング→収益向上→賃金アップ**」を自ら検討し、導入、実現を図る企業の現出を目指したい。



キャリアアップ・ユニバーシティ（CUU）の基礎情報



- 当該フォーラム内の議論を踏まえ、CUUの運営方針を策定していくが、開講に向け整理している基礎情報は次のとおり。

CUU参画/参加の要件

- スリーアップ推進協議会の活動等により「スリーアップ宣言」をした企業がCUUに参加可能となり、当該企業の従業員、および離職中の者がCUUに参加しカリキュラムを受講できる仕組み。

機能

- 専用ポータルサイトでCUUが提供する様々なカリキュラムを確認でき、企業経営者や従業員が自身に合った講座を選んで受講できる。
- キャリアアップ・ユニバーシティにはコーディネーター機能も備え、受講者等へのフォローをおこなう。

スケジュール

- 令和6年1月開講予定。当初は3講座からスタートの想定。
- 4月以降は、カリキュラムを拡充していく予定。

スリーアップ循環の**成功モデル創出**に向けた キャリアアップ・ユニバーシティの運営について

- ✓ 県内企業がスキル/企業収益/賃金のスリーアップ循環を継続していける環境をどのように創り出していけばよいか

※株式会社ササキ 佐々木社長から事例紹介

- ✓ そのために「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ」がどのような視点を持って取り組む必要があるか